２０２６年１０月　　２６２号

日本共産党
天王台後援会ニュース

〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270−1138　我孫子市下ヶ戸1825―19−103　　電話 7184−2670,　　発行責任者　中村良雄

怖いですね、危険ですね、高市さん。
暴走する第二次高市改造内閣
若者を狙う?徴兵制度の足音がひたひた
マスコミは報じない新型軍国主義・軍事予算の急拡大
アクセルを踏む日本維新の会

高市首相は９月１７日内閣改造を行い、第二次改造内閣を発足させました。維新の会の内閣入りでいよいよ「戦争国家」づくりの体制が固まりつつあります。改造内閣の顔ぶれを見ると相変わらず、批判の高い「裏金」「統一教会」まみれの人選で、維新の会から入閣したのは胡散臭い裏金議員です。

中国から「新型軍国主義」と批判されるように、高市内閣は「平和」を掲げながら、また「国家の正常化」を言いつつアメリカの要請に応えて極端な軍事費の増額や安全保障政策の転換を進めています。今回の改造内閣、大企業支援、軍拡への予算バラマキを続けながら「戦争国家づくり」の体制を作る「極右」の軍事偏重の内閣です。武器輸出を全面解禁し、長距離ミサイルの配備で南西諸島を軍事要塞化を進めています。高市首相は「防衛と経済の好循環」を主張して軍事を成長戦略に位置付けています。今後の国会では、安保三文書の改定、軍事費のＧＤＰ比３・５％への大増加、人工知能（ＡＩ）やドローンの大量導入などが焦点になっています。

徴兵制度の復活ですか？

仮想敵国としている中国との戦争には、今の自衛隊は隊員が大幅に不足しています、しかしどんなに自治体を通して隊員を募集しても応募者が集まりません。どうしましょうか？今の若者たちは軍隊に入るでしょうか。笛ふけど踊らず、応募者がいなければ強制的に戦前みたいに集める他はないでしょう。強制的な徴兵制度の復活ですか。

あてにならない緊張感ゼロの報道機関の実態

第２次高市内閣の発足にあたってテレビや新聞は大騒ぎをしていました。まさに政治ショーが日本中に振りまかれました。

ジャーナリストの金平茂紀氏は「政治記者たちは、現在も色濃く残存する批判的視野の欠如、強い権力にすり寄る癒着体質」と批判。「御用記者」「コバンザメ」「ポチ」「腰ギンチャク」「太鼓持ち」と嘆き、「特に呆れたのはNHKで改造名簿を「朝ドラ」再放送時に次々と入閣名簿を乱発した」と。「これが速報するほど一大事なのか」「記者会見でもメディアに緊張感はなく改造内閣という人事の権力ゲーム、高市首相の権力誇示ショーをエンタメか何かのように報じることが記者なのか。」と嘆いています。

高市首相の「決めるのは全部　私」という強権体制の中で有権者の声、街の声がテレビ報道の中からすっかり少なくなりました。テレビ・新聞の政治報道の弱体が残念です。

天王台後援会会長　中村良雄

我孫子市9月議会終わる





９月２９日の本会議で、次の請願が全会一致で通りました。

１、教育関係の請願

請願内容

・「中学校の給食費の完全無償化を国に求める意見書」提出を求める請願
・「国における２０２７年度教育予算拡充に関する意見書」提出を求める請願
・「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」提出を求める請願

２、平和に関係した請願

・「非核三原則の堅持を求める意見書」提出を求める請願

日本共産党は次の議案について反対しました

・都市計画審議会条例の１部改正について
（議員代表を４名から２名に減らす改正案に反対しました。）
・令和７年度一般会計の歳入歳出について
（７年予算に対して多額の決算額になっているため反対しました）
・国民健康保険歳入歳出について
（市民負担が改善されていないため反対しました）

市長選挙

告示日：　２０２７年1月１０日（日）
投票日・開票日：　２０２７年1月１７日（日）
投票時間：　午前７時から午後８時まで



現職（６期目）と新人の２人が９月に立候補表明しています。市政は私たちの生活に直接かかわってくる最も身近な選挙です。私たちが日々の暮らしの中で感じている問題の解決をどのように取り組もうとしているか、しっかり見極めていきましょう。

地球温暖化の影響でしょう。８月の千葉豪雨から、秋雨前線や台風の影響による長雨で、我孫子市内でも、地盤が緩んで、崖や、のり面が崩れたりしています。
道路も水はけが悪く滑りやすくなっています。
災害に遭われた方は、市役所に相談して罹災証明を貰いましょう。　我孫子市役所（　０４－７１８５－１１１１）

今 話題のこと 「AIって何？」

仕事がなくなる？

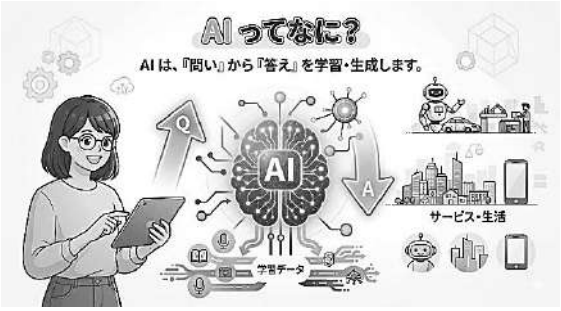
人間の代わりにロボットが競走したり、ボクシングしたりする姿はかわいいですね。でも、今、ＡＩがどんどん進化して、人間を超えた力を持ち始めているようで怖いです。大学生はレポートをＡＩを使って短時間に書き上げて提出することが当たり前とか。人間より有能だから、人間の労働者はいらない社会になるとか言われているけれど、人間の働くところがなくなるのかしら、若者たちはどうするの？

莫大な税金が使われる。

９月に墜落した自衛隊の大型無人偵察機「グローバルホーク」、１７０億円の損失とか。日本の防衛費はうなぎのぼり。国会で十分な審議がされないまま GDP１％から２％へ、（４兆円から１０兆円）へさらに上乗せされそうです。世界中が今や軍備に税金を使うことにより、国民生活が苦しめられる事態となっています。

戦争もAIが主力。

ロシアとウクライナの戦争やイスラエルのガザ攻撃もほとんどが無人攻撃機による攻撃とか。ドローンの便利さは歓迎ですが戦争に使われ始めたら、人が死ぬことに抵抗感のない AI が操るドローンによる殺戮が激しくなっていくようで怖いです。



AI で人間の脳が小さくなってくる？

人間は進化の過程で、道具を使い会話をし、考え、記憶しているうちに脳が発達してきたそうです。ＡＩに考えさせ、記憶させ、ＳＮＳ通信に頼っているうちに、だんだん脳が小さくなってくるようです。

ご存じですか？ 歴代女性天皇



３３代	推古天皇 （５９２～６２８）
３５代	皇極店皇 （６４２～６４５）
３７代	斉明天皇 （６５５～６６１）
	（皇極天皇と同一人物）
４１代	持統天皇 （６９０～６９７）
４３代	元明天皇 （７０７～７１５）
４４代	元正天皇 （７１５～７２４）
４６代	孝謙天皇 （７４９～７５８）
４８代	称徳天皇 （７６４～７７０）
	（孝謙天皇と同一人物）
１０９代	明正天皇 （１６２９～１６４３）
１１７代	後桜町天皇（１７６２～１７７９）

皇室典範改定に強い意欲を持った方たちは、なぜか、女性天皇がいなかったと思われたようです。

男系に限定したのは、明治時代に大日本帝国憲法とセットで、家父長制を国民に強いた伊藤博文、井上毅などの男性たちでした。「新しい伝統」であって、江戸時代でさえ女性天皇が二人いたのです。

日本共産党天王台後援会

映画会のおさそい

「軍隊を捨てた国」

中米の小さな国コスタリカ、産業は、観光とコーヒー、バナナなど。
軍隊を持たないから軍事費はいらない。そのお金は子どもたちの教育費に。
貧しくても、平和と人権意識、政治に関心が高い国。

早乙女勝元 監修 早乙女愛 製作

ドキュメンタリー（2002 年製作）

日時 11月3日（火）14 時～16時

場所 近隣センターこもれびホール

入場無料

問合せ　中村良雄　０９０－３９６４－３１１１

川柳

（しんぶん赤旗より転載）

・洪水が　教える　税の使い道
・兵器より　体育館に　エアコンを
・夏過ぎて　物価食欲　右上がり
・外交は　苦手軍拡　得意なり
・気が付けば　いつしか災害　列島に
・温暖化　地球の悲鳴　聞こえくる

日本共産党天王台後援会ニュース 10 月号アンケート
今後の紙面改善に向けて、右の二次元コードを読み取り、
フォームにて、感想やご意見をお聞かせください。